

この部分を表側におり返し、両側の「のり」部分にのりをつけてはる。

はさみ カッターナイフ スティックのり 厚紙 切れはしをすてないで 灰色部分以外は全て使います 太い黒線が切る線です

ア

万年カレンダー



							1	2	3	4	5	6	7
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
23 30	24 31	25	26	27	28	29	30	31					

さっとメモを差し込める

メモスタンド



のりをつけて谷おりして ここにはりつける。 **おった部分だけにのりをつけ**，その上に B1 をはりつける

谷おりする前におり線に 型をつけておくと おりやすい

のり

①



日 月 火 水 木 金 土

K1

29 30 31 をかくす部品



三角が
上になるように
B1 部分にはさみ
月を表示する

K2

小さい 30 31
をかくす部品

この灰色の
部分は
切り取る

のり
M 谷おり
カレンダーの裏にはりつける
①
②
この部分を B2 の下にのりつける



A1

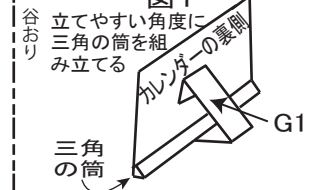
A1

G1

この部分をおりの下にのりつける 図 1

G1 は カレンダーを立てる部品
下の図のようにカレンダーの
うらにはりつけてカレンダーを立てる

8 月が真ん中
なので青い線
を 8 月にあわせ
てはる



裏ののり カレンダーの裏ののりをつける

その月の 1 日が名曜日から始まっているか調べてこの①の枠を左右に動かしてあわると何年でも使えるよ 横長で空きスペースが多いけどあいているすき間に写真やメモなどは喜んで利用してね

1 月 2 月 3 月 4 月 5 月 6 月 7 月 8 月 9 月 10 月 11 月 12 月

B

B1

B2

B3

B4

- ① 厚紙に印刷する ② ⑦と④ A と B を切り取りとる ③ ⑦の灰色部分をカッターかハサミで切り取る ④ ⑦の下のはしにのりをつけ谷おりする ⑤ A1A2 を A1 を上にして 2 枚重ねてのり部分上にして両はしにはる ⑥ B の点線部分を型をつけてから山おりし、⑦のおった上にはりつけ、赤線が⑦の下にそうようにのりつけする ⑦ B4 部分にのりをつけて B2 B3 B4 と山おりしてカレンダーの裏の下に補強のための三角の筒を作る 上の図 1 ⑧ ④を⑦の下すき間に差し込む ⑨ H を切り取り B1 のすき間に入れ月を表示する ⑩ K1 K2 を切り取り B のすき間に入れる 小の月の 29 30 31 をかくすため K2 は小さい 30 31 をかくす部品 ※三角筒部分にわりばしなど重さのあるものを入れると倒れにくくなるよ

「用紙のはしまで使う」と書いてある部分…線は用紙のはしまで印刷されませんがこの図面通り切ってください ⑦の裏にはると丈夫になります 山おり

B1 を⑦の表につけたら B2 B3 B4 は カレンダーの下の裏側にくると回して 三角になるように B4 にのりをつけてはりつける 上の図 1